

No. 2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
(平成26年度 第4回)

事業評価対象事業の一覧表及び位置図

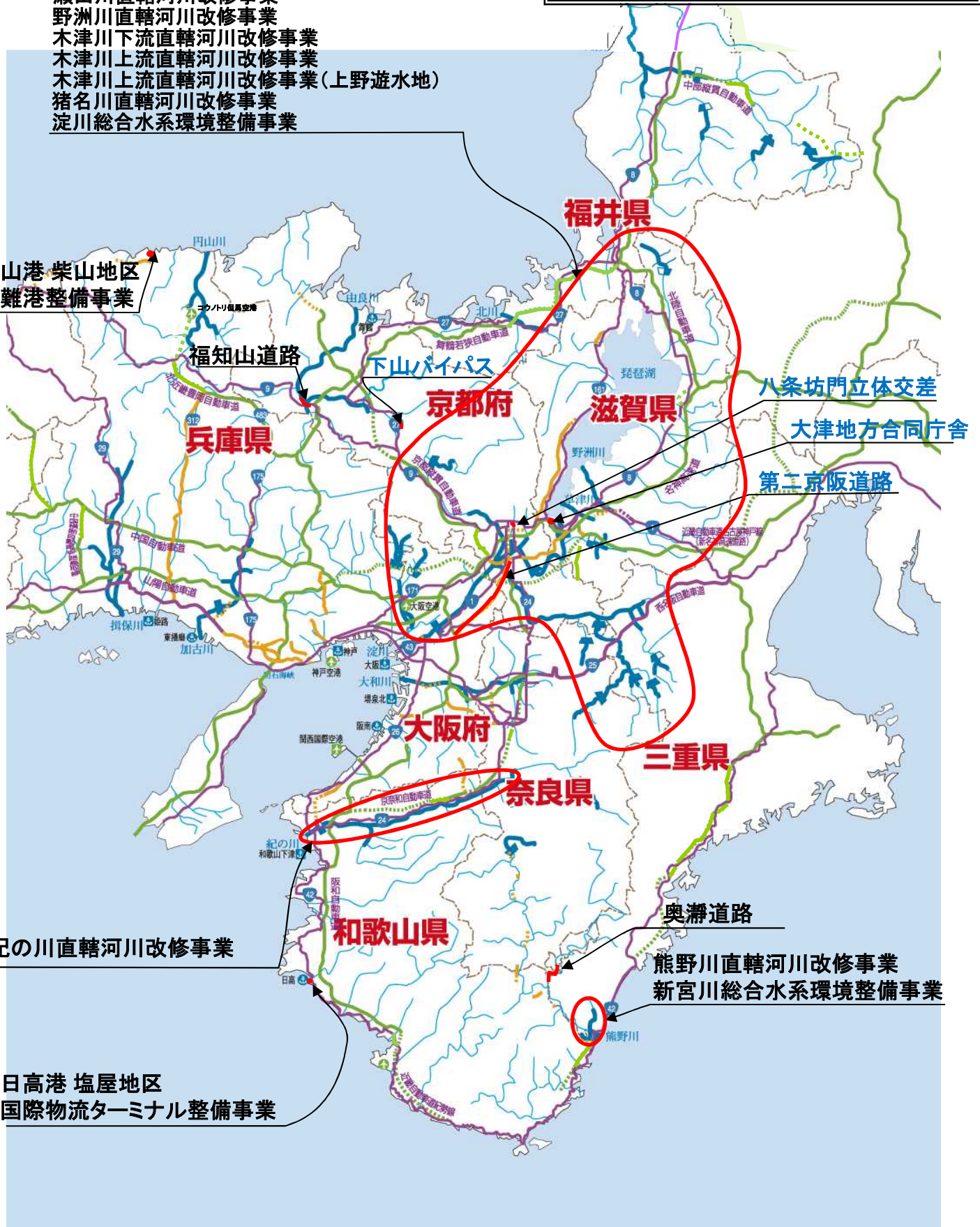
平成26年12月15日

国土交通省 近畿地方整備局

事業評価対象事業の位置図

- 淀川直轄河川改修事業(高規格堤防整備事業含む)
- 淀川特定構造物改築事業(阪神なんば線淀川橋梁)
- 桂川直轄河川改修事業
- 瀬田川直轄河川改修事業
- 野洲川直轄河川改修事業
- 木津川下流直轄河川改修事業
- 木津川上流直轄河川改修事業
- 木津川上流直轄河川改修事業(上野遊水地)
- 猪名川直轄河川改修事業
- 淀川総合水系環境整備事業

柴山港・柴山地区
避難港整備事業



福知山道路
兵庫県

下山バイパス
京都府

大阪府

奈良県

福井県

滋賀県

三重県

和歌山県

八条坊門立体交差

大津地方合同庁舎

第二京阪道路

奥瀬道路

熊野川直轄河川改修事業
新宮川総合水系環境整備事業

紀の川直轄河川改修事業

日高港 塩屋地区
国際物流ターミナル整備事業

平成26年度第4回 事業評価対象事業の一覧表

〔事後評価〕					
No.	事業種名	事業名	完了年度	事後評価理由	事業概要
1	道路事業	一般国道1号第二京阪道路	H21	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国道1号の慢性的な交通渋滞を緩和し、安全かつ円滑、快適な交通を確保するとともに、京阪間の沿線地域の活性化等を目的とした延長28.3kmの地域高規格道路。 ●事業化年度 : (専用部)平成4年度事業許可 (一般部)昭和58年度(枚方市域～門真市域)、昭和61年度(京都府域～枚方市域) ●完成供用 : 平成21年度 ●全体事業費 : 10,460億円
2	道路事業	一般国道24号八条坊門立体交差	H21	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 京都市内の国道24号の塩小路通から八条通間のJRとのアンダーパス部分の隘路区間を解消するとともに、交通サービスの向上を目的とした延長0.3kmの事業。 ●事業化年度 : 昭和41年度 ●完成供用 : 平成21年度 ●全体事業費 : 86億円
3	道路事業	一般国道27号下山バイパス	H21	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国道27号の異常気象時通行規制区間の解消、交通安全性の向上、地域活性化の支援を目的とした延長4.0kmの道路。 ●事業化年度 : 昭和59年度 ●完成供用 : 平成21年度 ●全体事業費 : 133億円
4	営繕事業	大津地方合同庁舎	H23	事業完了後3年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 鉄筋コンクリート造 地上10階地下1階 延床面積 22,311m² ●事業化年度 : 平成20年度 ●完成供用 : 平成23年10月 ●全体事業費 : 約63.1億円

〔再評価〕					
No.	事業種名	事業名	前回評価年度(新規採択)	再評価理由	事業概要
1	道路事業	一般国道9号福知山道路	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国道9号における福知山市内の交通混雑を緩和し、快適で安全な歩行空間の確保、地域の活性化を目的とした延長5.8kmの道路。 ●事業化年度 : 昭和53年度(土師工区)、昭和60年度(福知山工区) ●全体事業費 : 660億円 ●事業の進捗 : 約75% ●今後の予定 : 早期の供用を目指す。
2	道路事業	一般国道169号奥瀬道路(Ⅱ期)	H24	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国道169号の土砂崩落等による通行止めの回避、異常気象時通行規制区間の解消、線形不良・狭隘区間の解消等を目的とした延長5.2kmの道路。 ●事業化年度 : 平成19年度 ●全体事業費 : 147億円 ●事業の進捗 : 約53% ●今後の予定 : 平成27年度の供用を目指す。
3	港湾整備事業	日高港 塩屋地区国際物流ターミナル整備事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国際物流ターミナルの整備により、船舶の大型化等に対応することで輸送効率化を図り、合わせて荒天時の航行船舶の海難減少のための避難泊地を確保する。 ●事業化年度 : 昭和60年度 ●全体事業費 : 195億円 ●事業の進捗 : 約91% ●今後の予定 : 平成29年度完成に向け、事業進捗を図る。
4	港湾整備事業	柴山港 柴山地区避難港整備事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 全国的な海上交通ネットワークを形成する上で航行の安全性及び信頼性の向上を図るため、柴山港周辺海域を航行する船舶の荒天時の避難に必要な静穏水域を確保し、海難に伴う損失を回避する。 ●事業化年度 : 昭和61年度 ●全体事業費 : 348億円 ●事業の進捗 : 約66% ●今後の予定 : 平成42年度完成に向け、事業進捗を図る。
5	河川事業	熊野川直轄河川改修事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 前回評価時では、平成22年3月公表の整備計画案を元に、平成9年7月洪水(相賀地点16,000m³/s)を目標としていたが、平成23年台風12号を受けたことにより、今回の事業評価は、現行基本方針の計画高水流量19,000m³/s(相賀地点)を安全に流下させるための河道掘削、築堤、橋梁補強等の重篤対策を実施する。 ●事業化年度 : 平成20年度 ●全体事業費 : 約355億円 ●事業の進捗 : 約68% ●今後の予定 : 今後の整備内容は、河道掘削および橋梁補強を実施し、平成23年台風12号洪水の再度災害防止を平成28年度に完了させる。また、水門・樋門等の無停電化、情報通信設備の二重化や耐震補強を完了させる。
6	河川事業	淀川総合水系環境整備事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 淀川の水質改善、良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生、水辺や河原の保全・再生、魚がのぼりやすい川への再生、沿川市と連携した河川空間の整備を図るもの。 ●事業化年度 : 昭和63年度 ●全体事業費 : 407億円 ●事業の進捗 : 約44% ●今後の予定 : 平成54年度に事業完了予定
7	河川事業	淀川水系直轄河川改修事業 ・淀川直轄河川改修事業 ・淀川特定構造物改築事業(阪神なんば線淀川橋梁) ・桂川直轄河川改修事業 ・瀬田川直轄河川改修事業 ・木津川下流直轄河川改修事業 ・木津川上流直轄河川改修事業 ・木津川上流直轄河川改修事業(上野遊水地)	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 平成21年3月に策定した淀川水系河川整備計画に定める河川整備により、中上流の河川整備による下流への浸水リスクを増加させずに水系全体の治水安全度を向上させる整備を実施する。 ●事業化年度 : 平成20年度(淀川水系河川整備計画:平成21年3月策定) ●全体事業費 : 約2972億円 ●事業の進捗 : 約22% ●今後の予定 : 当面は、淀川・宇治川・桂川において現況の治水安全度を確保しつつ下流能力向上対策および堤防強化を図るとともに耐震・津波対策、高規格堤防整備を進捗、木津川下流においては、安全性が特に低くかつ被災履歴のある区間の堤防強化を完了、木津川上流においては、平成26年度に上野遊水地を完成、瀬田川においては、河道掘削を継続実施する。
8	河川事業	野洲川直轄河川改修事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 平成21年3月に策定した淀川水系河川整備計画に定める河川整備により、計画高水位以下の流水の通常の作用に対して安全な構造とすることを目的とし、堤防の質的対策を実施する。 ●事業化年度 : 平成20年度(淀川水系河川整備計画:平成21年3月策定) ●全体事業費 : 約48億円 ●事業の進捗 : 約33% ●今後の予定 : 当面は、堤防強化を継続実施する。
9	河川事業	猪名川直轄河川改修事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 平成21年3月に策定した淀川水系河川整備計画に定める河川整備により、戦後最大の洪水である昭和35年台風16号洪水を計画高水位以下の水位で安全に流下させることを目的とし、河道掘削等を実施する。 ●事業化年度 : 平成20年度(淀川水系河川整備計画:平成21年3月策定) ●全体事業費 : 約145億円 ●事業の進捗 : 約74% ●今後の予定 : 当面は、河道掘削を実施するとともに堤防強化を完了させる。
10	河川事業	紀の川直轄河川改修事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 平成24年12月に策定した紀の川水系河川整備計画に定める河川整備により、戦後最大の洪水(昭和34年9月洪水)による災害の防止を図る。 ●事業化年度 : 平成24年度(紀の川水系河川整備計画:平成24年12月策定) ●全体事業費 : 約637億円 ●事業の進捗 : 約14% ●今後の予定 : 当面は、下流部の岩出狭部対策を進捗させるとともに中上流部の治水安全度の低い地区の段階整備を完了させる。
11	河川事業	新宮川総合水系環境整備事業	H23	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 熊野川からの導水による市田川、浮島川の水質改善、沿川市と連携した河川空間の整備を図るもの。 ●事業化年度 : 平成3年度 ●全体事業費 : 37億円 ●事業の進捗 : 100% ●今後の予定 : 平成26年度に工事完了予定

〔再評価理由〕

- ①: 事業採択後3年間で経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間で経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間で経過している事業
- ④: 再評価実施後3年間で経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業